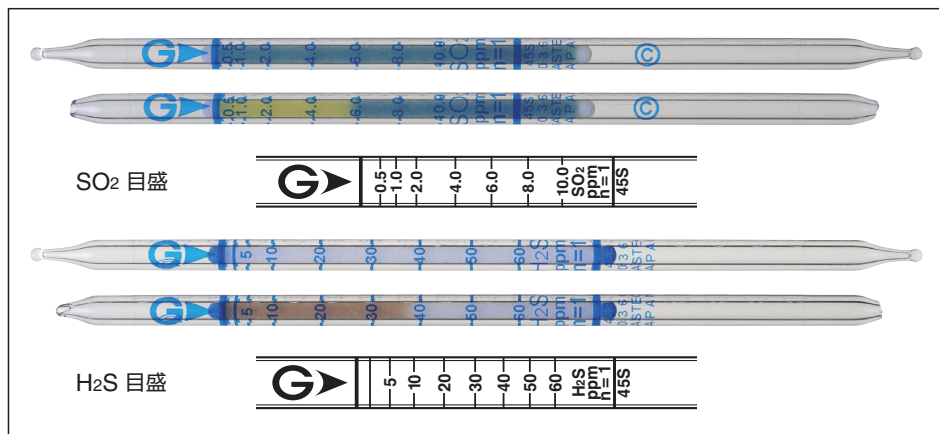


硫化水素、二酸化イオウ (分離定量用) H₂S & SO₂ No.45S

Hydrogen sulfide & Sulfur dioxide



仕様 硫化水素検知管の最低目盛 (2.5ppm) は数値の記載が無く、実線のみで印刷してあります。

検知管	SO ₂	H ₂ S	SO ₂	H ₂ S	SO ₂	H ₂ S
測定範囲	0.25~0.5ppm	1.25~2.5ppm	0.5~10.0ppm	(2.5)~60ppm	10.0~20.0ppm	60~120ppm
吸引回数	2回 (200mL)		1回(基準) (100mL)		1/2回 (50mL)	
係数	1/2		1		2	
測定所要時間	4分		2分		1分	

検知限度： SO₂/H₂S : 0.05 ppm (2回吸引)

変色： SO₂ : 黄緑色 → 黄色

H₂S : 白色 → 茶色

温・湿度補正： なし (環境範囲： 温度 0~40℃ 相対湿度 20~80%)

有効期間： 36 か月

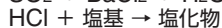
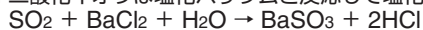
変動係数：

G	CV=10%	CV=5%
	目盛範囲の1/3	目盛範囲の2/3

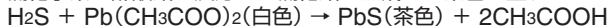
(CV : 変動係数 = σ : 標準偏差 ÷ 平均値 × 100)

反応原理

SO₂ : 二酸化イオウは塩化バリウムと反応して塩化水素を生成し、指示薬は黄色を呈する。



H₂S : 硫化水素は酢酸鉛と反応して硫化鉛を生成し、茶色を呈する。



干渉ガス

	ガス名	共存濃度	干渉	単独の場合
SO ₂	一酸化炭素、一酸化窒素 二酸化窒素	5ppm以上	影響しない +	変色しない 淡紫色に変色
H ₂ S	メルカプタン類		影響しない	変色しない

校正用ガス

パーミエーションチューブ法